



29 局第 23 号

29 環政第 170 号

平成 29 年 (2017 年) 12 月 26 日

リニア新幹線沿線住民ネットワーク

共同代表 天野捷一、川村晃生、

片桐晴夫、原 重雄

飯田リニアを考える会 代表 米山義盛 様

No!リニア連絡会 代表 山根沙姫

長野県 建設部リニア整備局次長

環境部環境政策課長

リニア中央新幹線工事の土壌対策に関する要請書について (回答)

平成 29 年 12 月 5 日付けで要請のありましたこのことについて、下記のとおり回答します。

記

リニア中央新幹線に係る発生土置き場については、関係市町村から情報提供された候補地について、JR 東海が地元の了解を得られたところから、候補地ごとに調査、測量、設計等を進めているところです。

要請のありました件につきまして、県は平成 26 年 3 月に JR 東海に対し、環境影響評価法 (平成 9 年法律第 81 号) に基づく環境影響評価準備書について、発生土置き場 (仮置き場も含む。) の計画が具体的に決まった時点で、調査、予測及び評価を行い、その結果を公表するとともに、県に報告し、必要な助言を求めよう知事意見を提出しています。

JR 東海では、これを受けて、発生土の調査を含め、環境保全に関する調査及び影響検討を事後調査として実施することとし、その内容について公表するとともに、県に報告し意見を聞きながら進めていくこととしています。

なお、現在大鹿村内仮置き場に発生土が搬入されているところですが、砒素やふっ素など重金属等について JR 東海が調査を行い、仮に基準不適合土壌が発生した場合は、JR 東海がその都度、県及び関係市町村に報告するとともに、地元の方々にお知らせし、関係法令等に基づき適切な対策を講じることとしております。

県では、事後調査の報告の内容について長野県環境影響評価技術委員会において審議を行うとともに、関係自治体及び住民からの意見を踏まえて必要な助言を述べることとしており、引き続き、JR 東海に対して適切な対応を求めてまいります。

リニア整備推進局
(次長) 遠山 明
(担当) 中林 俊尋
〒380-8570
長野県長野市大字南長野字幅下692-2
電話：026-235-7016 (直通)
FAX：026-235-7482
E-mail: linear-kyoku@pref.nagano.lg.jp

環境政策課環境審査係
(課長) 鈴木英昭
(担当) 是永剛、寒河江淳、塩沢能好人
〒380-8570
長野県長野市大字南長野字幅下692-2
電話：026-235-7163 (直通)
FAX：026-235-7491
E-mail: kankyo@pref.nagano.lg.jp